

手薄になりがちな「基礎知識」をここで一気に固めよう！

基礎知識スピードマスター 道場

✓ 実施形態・実施校

通学：新宿エルタワー本校

通信：Web

✓ 対象者

- 基礎知識に不安のある人全て

✓ 担当講師

友次正浩

LEC専任講師



✓ 科目

基礎知識

✓ 回数

全1回

✓ 使用教材

講師オリジナルレジュメ

✓ 1回あたりの講義時間

70分×5コマ

✓ 受講期限

26/11/15 (日)

✓ お申込みはこちら



○ 講座内容

従来は「6問正解しなければならない」ということから対策が必要であった基礎知識ですが、最近は基礎知識の高得点獲得者も多くなり、「基礎知識で高得点をとらなければ他の受験生に遅れをとってしまう」という状況に変化しつつあります。そこで今回は、**基礎知識の全分野（政経社・情報通信・諸法令・文章理解）を最短で確認する講座を開講いたします。**直前期は法令科目に集中しがちで、なかなか基礎知識に手が回りません。逆に、不安を感じて直前期に基礎知識ばかり学習してしまう方も多くいらっしゃいます。ここで基礎知識を一気に固めて、合格を確実なものにしましょう！

講座・レジュメのPOINT

基礎知識	01 情報・通信
出典：情報通信 第55	
通信の秘密に関する次のア～オの記述のうち、妥当でないものの組合せはどれか。	
ア 通信の秘密を守る義務を負うのは電気通信設備を所有・管理する電気通信事業者であり、プロバイダなど他の電気通信事業者の設備設備を借りている電気通信事業者には通信の秘密保持義務は及ばない。	
イ 電気通信事業者のみならず、通信設備に関与していない者が通信の秘密を漏した場合には、処罰の対象となる。	
ウ 通信傍聴法によれば、要知照法、要秘密法、要秘密法、要秘密法に於ける、要秘密法が裁判所の命令なしに通信の傍聴をすることが認められる。	
エ 刑事訴訟の者は、通信の秘密の原則に対する例外として、発着者が発着する通信を傍聴し、その内容によっては差止めをすることができる。	
オ 通信の秘密には、通信の内容のみならず、通信事業者の氏名・住所、通信日時、通信回数も含まれる。	
(注) * 犯罪捜査のための通信傍聴に関する法律	
1 ア・イ	
2 ア・ウ	
3 イ・エ	
4 ウ・オ	
5 エ・オ	

POINT ①

知識の確認はもちろんのこと、【基礎知識の問題をどのように解くのか】という解き方も伝授します。基礎知識はいったいどのような能力を要求するのかがわかれば、得点は一気に上昇するはずですよ。

POINT ②

「文章理解」は安易なテクニックに頼ることなく、【読解力をつけること】を目標にします。本講座の担当講師は大学受験国語科講師を20年以上続けてきたベテランです。読解力を身につければ、基礎知識の文章理解の問題だけでなく、法令系科目の問題も解けるようになることをお伝えいたします。

○ スケジュール

【通信】

回数	教材発送日	Web配信開始日
1	26/10/6 (火)	26/10/9 (金)

【通学】

回数	日程	時間	実施校
1	26/9/23 (水・祝)	10:00~17:20	新宿エルタワー本校

※教材は講義当日に教室に配布します。通学でお申込みの場合、ご自宅への発送はございません。

※ 26/9/25 (金) から26/11/15(日)まで視聴可能な欠席Webフォロー付き。欠席Webフォローには音声ダウンロード機能はございません。

【時間割】

講義 10:00~11:10	講義 13:30~14:40
▼	▼
講義 11:20~12:30	講義 14:50~16:00
▼	▼
昼休憩	講義 16:10~17:20
▼	

○ 受講料 (税込)

受講形態	一般価格	大学生協・書籍部価格	代理店・書店価格	講座コード	
通学	欠席Webフォロー付	9,900円	9,405円	9,702円	GA26684
通信	Web				GB26684